

各単組最大限の努力を尽くした交渉を展開し 2023年春季闘争終結!

2023年春季闘争は、「労働者の雇用の安定と生活不安・将来不安払拭」を基本に、所得の向上による消費拡大、産業・企業の基盤強化と健全な発展、ひいては「経済の自律的成長」と「社会の持続性の実現」につなげるべく、「生活の安心・安定をめざす」ための『総合生活改善闘争』と位置づけ取り組んできました。要求提出以降、2回の交渉を経るなかで、春闘終盤においては山場対策に基づき、各単組が最大限の努力を尽くした交渉を行った結果、全単組で回答を引き出すことができました。

中央執行部に対する絶大なるご支援、ご協力に感謝を申し上げます。

2023年春季闘争終結宣言



2023.4.5 総括中央戦術委員会

2023年春闘方針(素案)を提起



2022.12.8 2023年春闘シンポジウム

JCM集中回答日記者会見



2023.3.15 JCM第6回戦術委員会

妥結結果

- 【賃金】 賃金構造維持分：全単組で確保
賃金改善：全単組で回答引き出し、平均引き上げ額：6,104円
- 【一時金】 平均妥結月数：4.08ヵ月、平均妥結金額：1,193,793円
(年間平均回答30単組の平均)



全電線年金共済「ハピネス」で定年後のゆとりある生活を

「ハピネス」について

定年後の生活を安心して過ごすための自助努力による積立制度です。

将来のライフイベントで大きな支出があることを考えると資産形成は、若いうちから行う方が良いと言えます。

「ハピネス」はいつでも払い出しできます。

全電線 年金共済ハピネス

- ① 予定利率 1.25%^{*1}+配当金
- ② いつでも払い出し可能。
- ③ 保険料控除の対象^{*2}

※1: 予定利率や、配当金の有無については、将来変更される場合があります。

※2: 45歳未満で加入の場合:個人年金保険控除
 満45歳以上で加入の場合は一般の生命保険料控除
 上記の条件で、課税所得から所得税、住民税が軽減されます。

月払	1口	1,000円	(3口~99口)
半年払	1口	10,000円	(1口~99口)
一時払	1口	100,000円	(1口~300口)

半年払のみの加入はできません。

つみたてNISA

投資信託に積立投資し、非課税で運用しながら、資産形成を行う制度

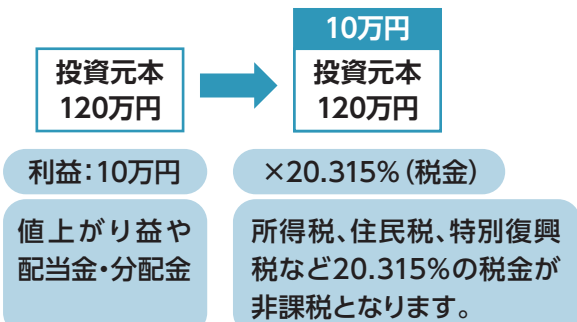
非課税枠は
最大800万円
年40万円
最長20年間

いつでも
引き出し可能

販売手数料が
無料

2024年から非課税投資枠等が変更となります。

値上がり益や配当金などに税金がかからないので利益が大きいほど非課税メリットが大きくなります。



デメリット

投資信託なので、元本割れの可能性があります。

iDeCo

加入者自ら掛金を拠出して運用し、掛金と運用益の合計額をもとに給付を受ける。

手厚い
税制優遇

商品
ラインナップが
豊富

ろうきんの場合、
掛金は
月5,000円から

拠出時
掛金が全額所得控除

運用時
運用益は全額非課税

受取時
年金もしくは、一時金で受け取る場合、税制優遇の対象です。

所得税、住民税が軽減され節税効果が期待できます。

運用益は非課税のため、福利効果が期待できます。

デメリット

60歳まで、受け取れません。運用によっては、元本割れの可能性があります。